



京都

労福協

No.64
2019.7

一人は万人のために、万人は一人のために

就任挨拶

京都労働者福祉協議会

会長

廣岡 和晃



第63回京都労働者福祉協議会定期総会で、第16代会長を拝命しました、廣岡です。

日本は、人口減少、少子高齢化が進行する中、働き手不足や、年金、介護、医療等が社会問題化しています。又大規模自然災害も多発し、その対策にも追われています。

労福協は「労働者の福祉要求の実現を通じて、労働者、家族の生活の

向上と安定をはかり、真に、平和で豊かなくらしを保障する社会を創る」ことを基本理念としており、今こそ、助けあい、支え合いの精神で「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」の実現に向け、社会的役割を發揮し、共感を得られる社会運動の実践を、皆様とともに進めてまいります。ご支援をよろしくお願いします。

TOPIC
1

京都労福協 第63回 定期総会開催

労働者の福祉要求の実現をつうじて、労働者、家族の生活の向上と安定をはかり、真に、平和で豊かなくらしを保障する社会を創る。



5月23日、ラボール京都2F大ホールに於いて、「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう」をスローガンに、京都労福協第63回定期総会を開催致しました。

総会は廣岡副会長の開会挨拶で始まり、議長に連合京都の土渕副事務局長を選出、来賓には京都府より、河島幸一 商工労働観光部副部長、京都市より、原 真弓 文化市民局共生社会推進室真のワーク・ライフ・バランス推



進・働き方改革担当部長にご臨席いただき、知事・市長の祝辞を頂きました。

主催者を代表して、橋元信一会長より「第63回京都労福協の定期総会にご参加いただいた、代議員・傍聴の皆様、また、大変ご多忙のなか本総会にご臨席頂きました、京都府・京都市の御代表の皆様に京都労福協を代表し心から感謝申し上げたい。

この一年、京都労福協は様々な活動を進めて来た、一つには北部自治体との連携について足元から見直していくという目的で、今回は、京丹後市の「三崎市長」をお招きし、丹後地域の実態について講義を頂き、連携のあり方、強化について一定の方向性は定められてきた。また、昨年から京都府北部における少子高齢化や地域活性化が大きな課題となるなかで、結婚を希望する

独身男女に対して出会いの場を提供する婚活事業をスタートした。今後も各自治体と連携し取り組みを進めていく。

被災地福島県への支援については、これまで4年間視察とボランティアを実施し、福島の現状を京都の各方面に伝える活動を進めてきました。5年目となる今回は福島第一原発内の視察を予定しています。労福協の多くの取り組みへの支援に感謝するとともに引き続きの協力をお願いしたい」と挨拶がなされました。

引き続き、議案審議に入り、2018年度活動報告、会計・監査報告を満場一致で承認の後、2019年度活動方針・予算（案）・役員の補充・功労者表彰・スローガン採択が提案決定され、第63回定期総会を終了しました。

役員

会長 廣岡 和晃
副会長 原 敏之
副会長 池田 和弘
副会長 橋元 信一
副会長 岸本 満

事務局長 村岡 和也
理 事 青山 勲
理 事 鍛冶 淳志
理 事 師玉憲治郎
理 事 松山 裕二

理 事 村井 一成
理 事 河口 隆洋
理 事 福島 功
理 事 松本 隆浩
理 事 安井由美子

理 事 高取 淳
糸井 元彦
理 事 山本 敦

会計監査 上尾 寅彦
会計監査 山縣 哲也
会計監査 古谷 茂

綾部地区

6月25日(火)、綾部市中央公民館 波多野記念室において、綾部勤労者福祉協議会第39回定期総会を開催しました。

来賓に京都府中丹振興局商工観光室・山口室長、京都労福協・廣岡会長、こくみん共済coop・河島課長にご臨席いただきました。当日は綾部市長からもお祝いのメッセージをいただきました。

総会では、2018年度活動報告および会計・会計監査報告、2019年度役員改選(案)、活動方針(案)・予算(案)の提案が行われ、すべての議案が満場一致で承認されました。

2019年度は、昨年同様「連帯・協同で安心・共生な福祉社会をつくろう!」のスローガンを掲げ取り組んでいきます。各種イベントやセミナー、社会貢献活動、自治体要請行動など行うことによって勤労者の福祉向上に取り組んでいくことを確認し、閉会となりました。



南地区

南地区労働者福祉協議会 第29回定期総会が、6月26日(水)18:30からジーエス・ユアサ労働組合の会議室において開催されました。議長選出後、南労福協 牧野会長の挨拶で定期総会が始まり、短時間の定期総会ではありましたが参加された代議員の協力のもと、全ての議案が真摯に協議され満場一致で承認されました。(①2018年度活動報告、②2018年度決算、③2019年度方針(案)、④2019年度予算(案)、⑤2019年度役員改選(案))。また、来賓として京都労福協の村岡事務局長にお越しいただき、ご挨拶をいただきました。

役員改選では、朝日レントゲン労組の彦阪会計監査が退任され、新たに同労組の宮川様が選出されました。定期総会の閉会にあたっては大原副会長の挨拶で総会は終了しました。



宮津地区

6月28日(金)、宮津市・ミップルにおいて第48回定期総会を開催しました。

当日は、来賓として京都労福協・村岡事務局長様、丹後地区労福協・吉岡副会長様、こくみん共済coop北部推進課・河島課長様にご出席いただきました。

藤原会長から「組合の組織率が低下している中で、労福協としてどんな活動をしていくべきよいか模索もしている。昨年、京都労福協が実施された婚活事業のような新しい取り組みの展開も必要ではないか。今後の活動として、丹後労福協とも協力、連携を深め活動を強めていきたい」とあります。

京都労福協・村岡事務局長様からは「京都労福協として、地区労福協が自治体と連携した社会貢献活動を推進するため、財政支援をしている。労金、こくみん共済coopの事業団体はきびしい社会情勢の中で活動を展開しておられる。事業団体ができた経験、必要性を再び学習し、活動強化の環境づくりを支援していくのも労福協の大きな役割だ。

今年度の活動としては、今年で5年目になる福島県でのボランティアに引き続き取り組む。今年は福島第一原発内の視察も行うこととなつた。ボランティア活動はJA福島での果物の出荷作業を行う。府内でも社会貢献活動をしてきたが、今年は和束町での茶畑の清掃活動を行う。婚活事業は京都府からも要請されており、今年も実施するので、ご協力をお願いしたい。京都労福協の活動推進のため、地区労福協の連携、協力が不可欠であり、今後もよろしくお願いしたい」とご挨拶をいただきました。

全ての議案が全会一致で承認され、今後丹後地区労福協との合同事業の開催も検討していくことを確認し、閉会しました。



舞鶴地区

6月20日(木)18時30分より昨年の組織統合後初めてとなる評議員会を開催しました。ご来賓として中丹広域振興局より嵯峨根農林商工部長、舞鶴市より多々見市長、京都労福協より廣岡会長をお迎えしお祝いのご挨拶を頂戴しました。ご来賓退席後、議事に入り最初に2018年度事業及び決算報告をしました。

次に公益目的支出計画実施報告及び監査報告を行いました。その後質疑応答に入りすべて満場一致で承認されました。続いて2019年度事業計画及び収支予算案を提案し、その後質疑応答に入りすべて満場一致で承認されました。次に役員及び評議員の変更を提案し、質疑応答に入り予定の議案すべてが異議なく満場一致で承認され滞りなく閉会しました。

2019年度も舞鶴市の指定管理者としての役割を果たすべく①貸室事業②セミナー事業③地域貢献活動④その他事業⑤収益事業を事業計画に

沿って運営実施してまいります。今後とも関係各位のご協力をよろしくお願いいたします。



口丹地区

口丹地区労働者福祉協議会は、2019年7月1日(月)18:30からガレリアかめおか2階会議室において、『第25回定期総会』を開催しました。

大西副会長の挨拶で開会が宣言され、議長・議事運営委員・資格審査委員・書記の各委員の任命に続いて、代議員11名のうち出席者5名、委任状1通で総会成立要件を満たしていることが確認されました。まず初めに侯野会長の挨拶があり、続いて京都労働者福祉協議会の廣岡会長より祝辞を賜った後、議事に入りました。事務局より2018年度の活動経過と会計決算を報告し、2019年度の活動方針(案)と予算(案)について提案し、満場一致で採択されました。

第2部では『Well Fair自主福祉の集い』と題して、ファイナンシャルプランナーの金森茂也さんによる、本気で考える『一歩進んだ資産形成』と題し、学習会を開催しました。人生100年時代と言われているこの時代に、自助努力の必要性と、心豊かにセカンドライフを過ごすためにも、今、何をするべきなのか等、考え方も含め講義を頂き大変有意義な時間となりました。講演後、詳しく、わかりやすく、とても聞きやすい講演で内容も良かったとの感想がありました。



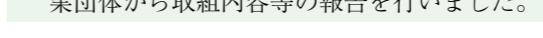
南山城地区

去る2019年6月9日に近畿労働金庫長岡支店会議室において、乙訓地区労働者福祉協議会第44回定期総会の開催と、その前段に「稻むらの火の館」に併設されている津波防災教育センターにて見学と講義をしていただきました。

津波防災センターでは、「南山城地域は海に面していないから大丈夫」ではなく、もしレジャー等で訪れた際に津波が発生したらと想定すると決して他人事ではないということを学びました。

総会では2018年度活動報告、2018年度会計報告および会計監査報告が満場一致で確認されました。2019年度活動方針、2019年度予算、2019年度役員体制についても満場一致で承認されました。

乙訓地区労福協では活動方針に則って、各種関連事業団体との連携を図り利用促進に向けた取り組みを強化します。乙訓2市1町(長岡京市、向日市、大山崎町)への自治体要請を行い、地域勤労者の課題解決に取り組みます。また、会員の健康増進、親睦・交流を深めるため、ボーリング大会やチャリティイベント、ライフプランセミナーなどを開催して参りますので、会員の皆様のご協力をよろしくお願い致します。



伏見地区

6月21日、京都タワーホテル6Fナポリの間に於いて、「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう」をスローガンに、第43回定期総会を開催いたしました。

総会は、近畿労働金庫伏見支店 竹田 淳さんの開会挨拶で始まり、議長にはJAM寺内製作所労働組合の山田 明道さんを選出致しました。まず、藤岡会長より挨拶があり、続いて来賓の廣岡会長より祝辞を頂いた後、議事に入りました。事務局より2018年度活動報告と会計報告、そして2019年活動方針(案)と予算(案)、及び役員体制(案)が提案され、すべて満場一致で承認されました。その後の懇親会では、皆様にしっかりとコミュニケーションをとっていただきました。

伏見地区労福協は2019年度も2018年度と同じく横の繋がりを大事にしていきながら、京都労福協、各地区労福協や関係団体との連携を強め、勤労者の福祉向上の取り組みをより進めたいと思います。



丹後地区

5月24日(金)、京丹後市峰山町のプラザホテル吉翠苑において、第19回定期総会を開催しました。来賓に京都労福協 会長 廣岡様、京都府丹後広域振興局 農林商工部 部長 栗山様、宮津地区労福協 会長 藤原様にご臨席いただき、来賓を含めて、24人の出席がありました。

総会では、2018年度活動報告及び決算報告並びに会計監査報告、2019年度活動方針(案)及び予算(案)並びに2019年度役員改選のすべての議案が、満場一致で承認されました。役員改選においては、副会長の中川氏が退任し、中西氏が就任しました。

2019年度は、前年度に引き続きメーデー前夜祭、健康福祉ボウリング大会を開催するとともに、宮津地区労福協と連携して自治体要請行動やグラウンドゴルフ大会などを取り組むことになりました。

また、社会貢献活動として、前年度と同様、宮津地区労福協と連携して天橋立一斉清掃を行うとともに、これとは別の社会貢献活動を取り組むことを検討することにしました。



中央労福協2019年度 全国研究集会開催

2019年6月7日～8日、熊本市の「ホテルメルパルク熊本」に於いて、2019年度全国研究集会が開催されました。今回の開催テーマは「支え合い・助け合いで、誰ひとり取り残さない福祉社会を！」とし、特別講演、基調講演、パネル討論が行われました。

冒頭、神津会長による主催者挨拶の中で、「震災から3年が経過した熊本県が急速に復興している状況、また労福協が取り組みを進めてきた奨学金問題の現状について」の挨拶がされました。

特別講演では、特定非営利法人「抱撲」の奥田理事長から、「共生社会とは何か」～いのちの普遍的価値と家族機能の社会化についてをテーマに、最近起きた悲惨な事件を例にあげ、現代社会のあり方について講演いただきました。

基調講演では、中央大学法学部 宮本教授から、



についてをテーマに、最近起きた悲惨な事件を例にあげ、現代社会のあり方について講演いただきました。

「2040年に向かう地域と生活保障」～中央労福協70周年に寄せて～をテーマに、世代間の不均等や地域間の不均等など、大きな課題を抱える現代社会が2040年にどうになっているのか、そこに向けての協同組合の役割など貴重な内容の講演でした。



パネル討論では、パネリストに連合・労金協会・こくみん共済coop・日本生協連・ワーカーズコープの代表の方々に参加いただき、「支え合い・助け合いで、誰ひとり取り残さない福祉社会を」実現するためにどうあるべきか、それぞれの団体の考え方と、それを含めた労福協の2030年ビジョンの内容について討論されました。

最後に、中央労福協の小林副会長のまとめで2日間の日程を終了致しました。参加者は、京都からは4名、全国からは382名でした。

ごくみん共済 NEWS
2719W001



2019年6月、
全労済から「ごくみん共済 coop」へ

ごくみん共済（全労済）

全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP

たすけあいの輪をむすぶ

「ごくみん共済 coop」は営利を目的しない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

ごくみん共済 coop <全労済> 京都推進本部
(全京都労働者共済生活協同組合)
HP: <https://www.zenrosai.coop/>

**近畿ろうきんのキャッシュカードは、
全国のATMで使って便利！**

しかも、土曜・日曜・祝日はもちろん、
時間外手数料が必要な時間帯であっても、
ATMお引き出し手数料は
実質無料



お引き出し手数料実質無料のATM

- 提携先金融機関(都銀、信託銀、地銀、第二地銀、信金、信組、JAなど)
- ゆうちょ銀行 ● セブン銀行

お引き出し手数料不要のATM

- 全国のろうきん ● イオン銀行 ● ローソン銀行
- コンビニ(ファミリーマートなど)

* 振込手数料は、本サービスの対象外です。

近畿ろうきん京都地区本部 TEL 075-801-7317

お問い合わせ (平日 9:00～17:00)
(祝日、12月31日～1月3日は除く)

「191231」513-2019-008

働くうえで役に立つ知識・技能と教養を身につける総合学習施設
府市民教室受講生：8月6日(火) 募集開始！
京都労働学校秋期生：9月5日(木)
(英会話・パソコン教室など)

ラボール学園
(公益社団法人 京都労働者学園)

ラボール京都3F 電話 075-801-5925

ラボール学園  

西院駅徒歩1分

**大ホールと中小会議室
全14室**

お気軽にご利用ください。

**公益財団法人
京都労働者総合会館**

〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町30-2(四条御前)

TEL 075-801-5311

<http://laborkyoto.jp/>

事務機器：
車リース：
旅行のことなら

L ユニオントラベル京都
エル・ユニオン京都

京都府知事登録 第3-554号
全国旅行業協会 (ANTA会員)

事務所所在地はラボール京都6階
(京都労福協内)

TEL 075-801-1501
FAX 075-802-4568



京都の生協の連合体が京都府生協連です
食の安全くらしの安心の
実現をめざして

京都府生活協同組合連合会

〒604-0857 京都市中京区烏丸通二条上る蒔絵屋町258番地
コーポ御所南ビル 4階
TEL.075-251-1551